

経営革新 計画

株式会社とまつ衣裳店

代表取締役 戸松 茂雄 氏

DATA

〒950-0963 新潟市中央区南出来島1-20-7
TEL.025-280-0231 FAX.025-280-0232
E-mail info@tomatsu-bridal.jp
URL <http://www.dress-navi.com>



「経営革新計画はまたとないチャンスだと感じました。次は大学院で得たヒントを経営に活かしたい」と語る戸松社長。

オリジナル色打掛の開発で競合との差別化に成功

課題を解決するため 経営革新計画への 挑戦を決意

貸衣裳業を営む株式会社とまつ衣裳店は、主力の結婚式を中心に、成人式、卒業式、七五三などお祝い儀式用の衣裳レンタルを手掛けている。

同社の強みは新潟市を中心に、県内トップクラスの販売ネットワークを持っていること。市内10カ所の結婚式場をはじめ、百貨店、学校、約150の美容院や呉服店と提携することで販売網を充実させている。

一方で、不景気による売り上げ低迷、少子化、相次ぐ大手の参入という課題を抱えていた。これらを乗り越えるために必要なのは、他社との差別化。そこで、より魅力ある商品を提供す

るための新商品開発、よりよいサービス提供のための店舗増築が必要だと考えていた戸松社長は、商工会議所が主催する経営革新セミナーに参加。「やりたいことが県のバックアップで出来る制度があると知り、これはチャンスだと思って挑戦を決めました」。

おぼろしぼり技法が生む 気品ある色打掛が完成

平成22年に経営革新計画の承認を受け、新製品開発と店舗増築に着手。新製品開発は以前から構想があった、十日町の着物製造元・滝泰の「おぼろしぼり」という技法を使った色打掛の制作を進めることにした。

地方の貸衣裳店が、自社開発のオリジナル衣裳を持つのは非常に稀なケースであり、大きな差別化を図ることができたという。また、新潟伝統の技に加え、イメージモデルも新潟出身者を起用するなど、「新潟」にこだわったのもポイントだ。

完成した色打掛は、世界に1つという希少性、老舗メーカーの技術が際立つ高級感あふれるものとなり、昨年11月のレンタル開始以来、好評を得ているという。

また、店舗増築によって売り場面積

が1.5倍となり接客サービスが向上したほか、衣裳クリーニングや貸出準備などの作業効率アップにもつながった。

チャンスをステップに さらなる成長を目指す

現在、このおぼろしぼりをテーマにした次の展開として、卒業式用着物の開発を計画。専門学校の学生や人気ファッションモデルとのコラボで、若い世代にアピールする着物を考案し、夏に発表する予定だ。

経営革新計画の承認について、戸松社長は「公的なバックアップが安心感に繋がり、製造元も協力を決断してくださいました。おかげで念願だったオリジナル衣裳が実現できたので、本当に挑戦してよかったと思います」と語る。

また、戸松社長はこれらの挑戦を次へのステップにしたいと、自社の経営革新計画についての論文で新潟大学大学院技術経営研究科を受験。現在、同社を持続的に存続・発展する企業にしていくことをテーマに研究を行っている。

常に経営課題を念頭に置いていたことで、チャンスをものにしたといえる同社。その姿勢は、今後の更なる発展も期待させてくれる。



オリジナルブランド「T's Décor おぼろしぼり」の色打掛。第1弾は赤、ピンク、ブルーの3色。近く第2弾のデザインも発表となる。